

日本緩和医療学会専門医

設定団体

日本緩和医療学会

設立年

2010年

取得者数

304人

(2022年4月1日現在)

設立経緯・目的

がんやその他の治癒困難な病気の全過程において、人々のクオリティ・オブ・ライフ (quality of life) の向上を目指し、緩和医療 (palliative medicine) を発展させるための学際的かつ学術的研究を促進する。さらに、その実践と教育を通して社会に貢献し、医療・福祉の発展に寄与することを目的とする。(学会規則より抜粋)

ホームページ

<https://www.jspm.ne.jp/index.html>

取得条件

1. 日本国の医師免許を有する者。
2. 5年以上の緩和医療の臨床経験を有する者。または文部科学省認定施設における「がんプロフェッショナル養成プラン緩和医療専門医コース」を修了した者。
3. 本学会が認定する認定研修施設において2年以上の緩和医療の臨床研修を修了した者*。
4. 下記①②の条件を満たし、自ら緩和医療を担当した20例の症例報告を提出すること*。
 - ①10例以上は認定研修施設の症例であること。
 - ②20例のうち、「身体症状(痛み)」「身体症状(痛み以外)」「精神症状」「せん妄」「終末期の鎮静」「社会的な関わり」「スピリチュアルな関わり」を中心とした症例が1例ずつ以上あること。
5. 緩和医療に関する教育歴を2件以上有すること。
6. 緩和医療に関する筆頭の原著論文または症例報告、かつ学会発表の業績を有すること。
7. 本学会認定の講習会を1回以上受講していること。
8. 申請時点で2年以上継続して本学会員であり、当該年度の会費を納めていること(本学会WEB版会員名簿でご確認ください)。

* 申請年より遡って5年以内(2022年度に申請する場合は2017年1月1日以降)のものとする。

試験内容

書類審査、筆記試験、症例報告書審査、口頭試問

提出書類内容

1. 専門医申請書 (1) , (2) 各 1 部 (本学会所定の用紙)
2. 履歴書 1 部 (本学会所定の用紙)
3. 業績書 1 部 (本学会所定の用紙)
4. 業績を証明する写し (いずれも筆頭の業績のみ対象)
 - ・原著論文または症例報告の別刷または全文コピー 1 件以上 (3 件以内)
 - ・学会発表は 1 件につき学会名, 開催期間, 場所, 発表抄録を A4 用紙の片面 2 枚以内にまとめたもの 1 件以上 (3 件以内)
5. 本学会認定の講習会を受講した証明になるもの (受講証などの写し) 1 部
6. 臨床研修修了証明書 1 部 (本学会所定の用紙)
 - 1 認定研修施設での臨床研修歴が 2 年未満で, 複数の臨床研修歴をもって専門医申請をされる場合は, 関係する全ての施設の臨床研修修了証明書が必要となります。
7. 20 例の症例報告書 (本学会所定の用紙)
8. 症例報告書確認表 1 部 (本学会所定の用紙)
9. 在籍証明書 1 部 (本学会所定の用紙)
10. 受験票・写真票 1 部 (本学会所定の用紙)
11. 医師免許証の写し 1 部
12. がんプロフェッショナル養成プラン緩和医療専門医コースの修了者の場合, その修了証の写し 1 部
13. 下記の有資格者の場合, その認定証の写し各 1 部
 - ・日本専門医機構に加盟している基本領域の学会の認定医・専門医
 - ・日本がん治療認定医機構によるがん治療認定医
14. 審査料 20,000 円の払込金受領証の写し 1 部
15. 返信用郵便はがき 1 枚
16. 専門医提出書類確認表 1 部 (本学会所定の用紙)

更新

5 年満期。有効期間内に更新手続きが必要。